

紫外線反射マルチおよび垂下したシルバーテープによる
キャベツのアブラムシ類およびコナガの防除

鐘江保忠・渡邊丈夫・三浦靖・十河和博

紫外線反射資材を用いて、キャベツ害虫であるアブラムシ類とコナガの防除方法を検討した。

1. 市販のシルバーテープ(幅2cm)を20または40cm片に切断して、キャベツうね上に伸展したロープに20または40cm間隔で垂下させた区では、シルバーテープをうね上に水平に伸展する従来の方法で設置した区に比べて、アブラムシ類の密度を低く抑制することが明らかになった。

2. 現地圃場においても、垂下させたシルバーテープと紫外線反射マルチを併用した圃場では、紫外線反射資材を使用しない圃場に比べて、アブラムシ類を低い密度に抑制することができた。

3. 紫外線反射マルチを使用した場合、コナガの密度も低く抑制することが明らかになった。

1. 現地圃場においても、垂下させたシルバーテープと紫外線反射マルチを併用した圃場では、紫外線反射資材を使用しなかった圃場に比べて、コナガの産卵数および個体数を低く抑制することができ、殺虫剤の使用回数を減らしてもコナガの密度を低く抑制することができた。

キーワード:アブラムシ,コナガ,紫外線反射マルチ,シルバーテープ,垂下